

鳥栖市の特徴や誇れるもの

- ・旧長崎街道が町の中心を貫き、古くから交通の要衝として栄え、当時の長崎街道には田代宿や轟木宿の宿場町が置かれていた。現在は、鉄道、国道、高速道路が交差する九州陸路交通における「クロスロード」としての役割を担っている。
- ・市の北西部に所在する城山の山頂とその南山麓の谷筋に、戦国時代後期の城下町遺跡である「勝尾城筑紫氏遺跡」（2006年に国の史跡に指定）がある。
- ・春には、曽根崎、牛原、神辺の獅子舞、宿の鉦（かね）浮立、秋には、四阿屋神社の御田舞、村田浮立、藤木の獅子舞等、市内各地で伝統的な民族芸能が行われている。
- ・駅前不動産スタジアムは、サガン鳥栖のホームスタジアムであり、サロンパスアリーナは、佐賀久光スプリングスの練習拠点として、プロスポーツの発信地となっている。
- ・平成27年度より取り組んでいる教科「日本語」は、小中一貫教育の大きな柱として日本文化と郷土を愛する心を育てている。

田代中

「長崎街道について」

田代まちづくり推進センターに依頼をして、田代地区の区長さん方に長崎街道のことや郷土の歴史についてのお話をいただいた。

生徒たちは、地域の新しい発見をメモに残しながら話を聞いた。学習した内容はプレゼン資料にまとめ、寸劇を交えながら文化発表会で発表した。



田代小 「開校150年を迎えて」

開校150年記念事業として、「人文字とバルーンリリース」を行いました。

ボランティアの保護者の方、地域の方の協力もあり、見事に成功させることができました。

快晴に恵まれ、大空に色とりどりのバルーンが一斉にリリースされると、大歓声があがった。



「開校150年記念式典」では、田代小卒業の脚本家、園田英樹氏の記念講演が開催された。

「自分の物語、誰もが主人公！」という熱いメッセージに児童は目を輝かせていた。

弥生が丘小

2024年弥生が丘まちづくり推進センター
特別授業「夢を追いかけて」

サガン鳥栖の高橋義希SROをお招きし、6年生児童対象に夢をもつことの大切さについてお話いただいた。

現役時代の経験談が6年生児童の心に響き、「努力して成長していこう」という気持ちをもつことができました。



若葉小

令和6年度田代中学校校区小中一貫教育 教科「日本語」部会
研究授業 10月23日(水)

3年2組の木原優衣教諭による、「ものの数え方を知ろう」の単元の学習で、児童は調べ学習の中でいろいろなものの数え方があることを知り、調べたことをトレーディングカードにまとめた。作成したトレカをもとに交流活動を行い、その後タブレット端末を活用しながらグループや全体でものの数え方のひみつについて考え、日本語の楽しさに親しんだ。

